

つくば市記者会 御中

発信日：平成31年（2019年）2月28日（木）

発信元：つくば市政策イノベーション部企画経営課

取材依頼 周知依頼 募集告知 その他

つくば市が東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会におけるスイス連邦の「ホストタウン」に登録されました！

概要

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、2018年4月に、事前キャンプの実施について、スイスオリンピック協会・筑波大学・茨城県・つくば市の4者による基本合意書を締結しました。

今回の事前キャンプの誘致をきっかけに、スポーツを中心に教育や音楽・食など幅広い分野においてスイス連邦との更なる交流進展を図るため、同国の「ホストタウン」に申請し、登録されました。今後は、「ホストタウン」活動を通じて、地域の活性化を推進してまいります。

ホストタウンとは

ホストタウンとは東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向け、スポーツ立国、グローバル化の推進、地域の活性化、観光振興等に資する観点から、参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図る地方公共団体を「ホストタウン」として全国各地に広げる取り組みです。

登録公表日、交流計画の概要など

1. 登録公表日
平成31年2月28日（木）

2. ホストタウン相手国
スイス連邦

3. 交流計画の概要

- (1) 大会に参加するために来日する選手等の筑波大学施設での練習の見学会やウェルカムイベントなどの実施
- (2) 大会参加国・地域の関係者・スイス大使館との協力によるイベントのブース出展、食・音楽などの文化、教育の紹介・交流
- (3) 日本人オリンピック・パラリンピアン、筑波大学との協力による柔道・体操などの体験教室



ジャン＝フランソワ・バロ駐日
スイス大使と五十嵐市長